

I. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

18世紀後半に起こった二重革命によって現代の政治・経済・社会などの基礎ができ、欧米諸国の他地域への影響力がいっそう強まった。^(a)イギリスに始まった産業革命は、19世紀末までに他のヨーロッパ諸国、アメリカ、日本などに広まった。1775年に始まった (1) (2) と1789年に始まった (3) (4) において提起された近代民主政治の基本原理は、^(b)ラテンアメリカ諸国独立の原動力のひとつになった。ナポレオン戦争後の19世紀前半のヨーロッパの国際秩序を支えたのは、経済的繁栄と海軍力に勝る (5) (6) , および陸軍大国の (7) (8) だった。しかし、クリミア戦争における (7) (8) の敗北によって、ヨーロッパの国際秩序は動揺し、列強間の利害の対立は、植民地拡張の動きも相まって深まっていった。こうした動きの中で、17世紀末頃から衰え始めていたオスマン帝国は、(9) (10) の激化によって、19世紀末には完全に弱体化した。

一方、1812～14年の (11) (12) 戦争後にいっそう自立意識を高めたアメリカ合衆国は、19世紀末までに世界一の工業国に成長すると同時に、領土拡張政策を推し進め、対外的にも強い影響力を及ぼすようになった。アメリカ合衆国の外交政策の基本となったのは、建国以来の (13) (14) 外交を具体化した ^(c)モンロー宣言だった。また、19世紀初頭から西漸運動を推進し、1846～48年の (15) (16) 戦争で ^(d)(17) (18) などを獲得して領土がついに太平洋岸に達すると、19世紀末からは、カリブ海および ^(d)太平洋への本格的進出を始めた。

同じ頃のアジアでは、ヨーロッパの有力国による干渉や植民地化が進み、東南アジアではタイ、^(e)東アジアでは日本のみが独立を保った。一方、太平洋およびアフリカは、18世紀後半以降、ヨーロッパ人やアメリカ人による探検が進められ、植民地化の対象となった。19世紀半ばからリヴィングストンおよび (19) (20) が探検を進めたアフリカについては、ベルギーのコンゴ領有をめぐる紛争調停を目的とした (21) (22) 会議において、^(f)植民地化の原則が定められた。その結果、20世紀初めには、(23) (24) 帝国と (25) (26) 共和国を除き、アフリカ全土が列強の支配下に置かれることになった。

問1 文中の空欄 (1) (2) ～ (25) (26) にあてはまる最も適当な語句の番号を下記の選択肢から選び、解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (1) ～ (26) にマークしなさい。

- | | | | |
|------------------|--------------|--------------|-----------|
| 11 アムンゼン | 12 アメリカ＝イギリス | 13 アメリカ＝スペイン | |
| 14 アメリカ独立戦争 | 15 アメリカ＝メキシコ | 16 アルジェリア | 17 アンゴラ |
| 18 イギリス | 19 イギリス＝オランダ | 20 エジプト | 21 エチオピア |
| 22 オーストリア | 23 オランダ | 24 カリフォルニア | 25 干渉主義 |
| 26 協調主義 | 27 孤立主義 | 28 棍棒外交 | 29 スタンリー |
| 30 セネガル | 31 宣教師外交 | 32 テキサス | 33 東方問題 |
| 34 ナポレオン戦争 | 35 パリ | 36 フランス | 37 フランス革命 |
| 38 フレンチ＝インディアン戦争 | | 39 プロイセン | 40 フロリダ |
| 41 ヘディン | 42 ベルリン | 43 名誉革命 | 44 メキシコ革命 |
| 45 リベリア | 46 ロシア | 47 ロシア革命 | 48 ロンドン |

問2 下線部 (a) ～ (f) について、以下の設問 (1) ～ (7) に答えなさい。(1) および (4) ～ (7) の答は解答用紙 B の所定の欄に記しなさい。(2) および (3) の答は、解答用紙 A (マークシート) の所定の欄にマークしなさい。

- (1) 下線部 (a) について、産業革命がイギリスから他国に広がるきっかけとなった、1825年のイギリスの政策転換は何か。
- (2) 下線部 (b) について、7 ページの地図上 (1) ～ (9) のうち、スペインによる征服の前にはテノチティランを首都とする王国があり、イダルゴの蜂起をきっかけに独立を達成した国はどれか。番号を解答用紙 A の解答欄 (27) にマークしなさい。
- (3) 下線部 (b) について、ウルグアイは、19世紀におけるラテンアメリカ諸国の独立運動の中でも特に複雑な過程をたどった国である。同国で1986年に開始されたGATTのウルグアイ＝ラウンドは、日本の米輸入問題協議や、GATTの世界貿易機関への改組決定などによって注目を集めた。このウルグアイは、7 ページの地図上 (1) ～ (9) のうちのどれか。番号を解答用紙 A の解答欄 (28) にマークしなさい。
- (4) 下線部 (c) について、アメリカ合衆国がモンロー宣言を発表した背景には、ヨーロッパ列強の対外政策に対する強い警戒心があった。具体的にはどのような政策に対してか、それぞれ25字以内で2つあげなさい。
- (5) 下線部 (d) について、アメリカ合衆国が19世紀末から20世紀初めにかけて、太平洋において獲得あるいは併合した領土を2つあげなさい。
- (6) 下線部 (e) について、日露戦争以後の日本の対アジア政策の特徴について20字以内で述べなさい。
- (7) 下線部 (f) について、ベルリン会議で定められたアフリカ植民地化の原則2つを、それぞれ4文字以内で答えなさい。

Ⅱ. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

今日、日本でわたしたちが日常的に食するもののひとつにジャガイモがある。ヨーロッパでも、19世紀前半には、ジャガイモは民衆の間で食べ物として定着していた。それは、オランダ後期印象派の画家 (29) (30) による「ジャガイモを食べる人々」や、1840年代半ばから (31) (32) でおきた大規模なジャガイモ飢饉の記録からも、うかがうことができる。ジャガイモは、大航海時代に (a) 「新大陸」からヨーロッパへもたらされた。この時期、遠洋航海が促進された背景には、 (33) (34) 代に中国で実用化された羅針盤の改良、フィレンツェの (35) (36) が提唱した地球球体説のような天文・地理学の発達、さらには鉄砲の実用化など、科学技術の発達があった。

大航海時代がもたらしたものは、新大陸からの農産物に限らない。1545年、 (b) 現在のボリビアに属する (37) (38) 銀山で採掘が開始されると、 (c) 先住民を強制的に酷使して大量の銀が採掘されるようになる。こうして得られた銀は、大西洋経由で新大陸からヨーロッパにもちこまれ、ヨーロッパ諸国で銀価を急速に (39) (40) させた。この結果生じたのが (d) 価格革命である。16世紀後半になると、新大陸で採掘された銀が、太平洋岸の (41) (42) からガレオン船によって、1571年に建設された (43) (44) まで運ばれ、中国産 (45) (46) 織物等との交易にも用いられるようになる。その一方、過酷な労働やヨーロッパからもちこまれた伝染病によって先住民の人口が激減するなかで、新大陸には、 (e) アフリカからの黒人奴隷が大量に投入されることになった。その結果、新大陸では、先住民に加え、 (f) 植民地生まれの白人、白人と先住民との混血、さらには黒人奴隷やその混血という、複雑な人種構成が形成されることになるのである。

ところで、ジャガイモと同じように新大陸原産と言われるもののの中にサツマイモ（甘藷）がある。ただし、ジャガイモとサツマイモは、同じ「イモ」でも、日本にもたらされた経路が違っていた。

ジャガイモという名は、16世紀末に、 (47) (48) 船によって、ジャカルタから日本に運ばれたことに由来すると言われる。これに対し、サツマイモは、カライモ、リュウキュウイモという別名からも推察されるように、新大陸から、中国、琉球を経て日本に伝わっている。

サツマイモは、 (43) (44) を拠点とする交易を通じて、新大陸から中国に伝わったと言われる。16世紀初めの中国では、 (49) (50) 下流域で桑・綿の栽培や養蚕が盛んになり、「 (51) (52) 熟すれば天下足る」と言われるまでになった。織物業などで手工業がめざましい発展をとげると、華北を中心に活躍する (53) (54) 商人や華中・華南を中心に活躍する (55) (56) 商人などによって、商品取引が活発に行われることになる。16世紀後半、海禁政策がゆるめられると、中国では (g) 新大陸や日本から大量の銀がもたらされて、貨幣経済が促進されるとともに、国際的な商業活動が活発化した。サツマイモが中国にもたらされたのもこの頃である。

一方、 (h) 琉球王国には、17世紀初頭、朝貢関係にあった (57) (58) 代の中国から、サツマイモが伝わっている。15世紀初頭、 (i) 即位して間もない第3代 (59) (60) 帝からの働きかけに (j) 日本の幕府がこたえて始まった中国との朝貢貿易は、16世紀半ばには断絶した。サツマイモは、そういうなかで中国から琉球に伝わっている。琉球から日本にサツマイモが伝わったのは、琉球が薩摩島津氏の侵攻をうけて服属するようになった後であった。

問1 文中の空欄 (29) (30) ～ (59) (60) にあてはまる最も適当な語句の番号を下記の選択肢から選び、解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (29) ～ (60) にマークしなさい。

- | | | | |
|-----------|----------|----------|-----------|
| 11 アイルランド | 12 アカプルコ | 13 アルメイダ | 14 オランダ |
| 15 カラカス | 16 ガリレイ | 17 ゴッホ | 18 サカテカサス |
| 19 サクラメント | 20 スペイン | 21 トスカネリ | 22 プロイセン |
| 23 ポトシ | 24 ポルトガル | 25 マカオ | 26 マニラ |
| 27 マラッカ | 28 ラファエロ | 29 ルノワール | 30 永楽 |
| 31 開城 | 32 絹 | 33 毛 | 34 下落 |
| 35 元 | 36 黄河 | 37 江浙 | 38 洪武 |
| 39 湖広 | 40 山西 | 41 上昇 | 42 清 |
| 43 新安 | 44 宋 | 45 蘇湖 | 46 長江 |
| 47 唐 | 48 万暦 | 49 明 | 50 綿 |
| 51 淮河 | | | |

問2 下線部 (a) ～ (j) について、以下の設問 (1) ～ (10) に答えなさい。(1) および (3), (4), (7) ～ (10) の答は解答用紙 B の所定の欄に記入しなさい。(2), (5), (6) の答は、選択肢から最も適切な語句の番号を選び、解答用紙 A (マークシート) の所定の解答欄にマークしなさい。

- (1) 下線部 (a) について、ヴァルトゼーミュラーが地図中で「新大陸」に与えた名称の、由来となった人物の名前を答えなさい。
- (2) 下線部 (b) について、ボリビアは、7 ページの地図上 (1) ～ (9) のうちどれか、解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (61) にマークしなさい。
- (3) 下線部 (c) について、新大陸におけるこのような現状を報告書にまとめ上げ、先住民の保護に尽力したスペイン人神父の名前を答えなさい。
- (4) 下線部 (d) について、このような革命が、地代に収入の大半をたよっていたヨーロッパ諸国の封建領主を没落させた理由を15文字以内で答えなさい。
- (5) 下線部 (e) について、黒人奴隷は、主に下記のどこから送られたか、解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (62) にマークしなさい。
- 1 東部アフリカ 2 西部アフリカ 3 南部アフリカ 4 北部アフリカ
- (6) 下線部 (f) について、このような人々はどのように呼ばれたか、解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (63) にマークしなさい。
- 1 インディオ 2 クリオーリョ 3 ムラート 4 メスティーソ
- (7) 下線部 (g) について、この時期に中国で実施された、田賦や徭役などを銀換算で一括して納めさせる税制の名前を答えなさい。
- (8) 下線部 (h) について、15世紀初めに琉球を統一した人物は、どこの国王だったか答えなさい。
- (9) 下線部 (i) について、この帝が遷都する前に首都だった都市の名称を答えなさい。
- (10) 下線部 (j) について、当時の将軍の名前を答えなさい。

Ⅲ. 次の問1から問16を読み、文章の下に選択肢があるものは選択肢から最も適当な語句を、7ページ地図上の位置を問うている問題については最も適当な場所を選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (64) から (77) にマークしなさい。問7、問16は解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問1 第1次産業革命のきっかけを作った飛び杼を発明したのは (64) である。

- 1 アークライト 2 ジョン=ケイ 3 ハーグリーヴス 4 ホイットニー

問2 小農民が多く、工業労働力が不足し、資本主義発達の速度が遅かったのは (65) である。

- 1 アメリカ 2 ドイツ 3 フランス 4 ベルギー

問3 アメリカ独立戦争後、中央政府の権限強化を支持する連邦主義と反連邦主義が対立した。反連邦主義派から初の大統領となったのは (66) である。

- 1 ジェファソン 2 ジャクソン 3 ハミルトン 4 リンカン

問4 フランス革命が起こった年のはじめにパンフレット『第三身分とはなにか』を記したのは (67) である。

- 1 シェイエス 2 フーシェ 3 ルソー 4 ロベスピエール

問5 フランス革命を機に独立戦争を行い、世界最初の黒人共和国となったのは7ページの地図上(1)～(9)のうち (68) である。

問6 ナポレオン戦争の渦中、神聖ローマ帝国は消滅する。しかし実質的には「神聖ローマ帝国の死亡証明書」とも称される (69) の中で、この帝国は解体されていた。

- 1 アウクスブルクの宗教和議 2 ウェストファリア条約 2 金印勅書 4 ライン同盟

問7 ナポレオン戦争後の新秩序ウィーン体制は、フランス革命とナポレオン支配のもとで目覚めた2つの動きを抑えようとした。この2つの動きを解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問8 ウィーン体制の崩壊と関連する一連の事件を古い順に並べた場合、3番目に来るのは (70) である。

- 1 ウィーン・ベルリン三月革命 2 フランス二月革命 3 ベルギー独立 4 モンロー宣言

問9 ウィーン体制崩壊後、ヨーロッパの再編が進む。この時期のロシアの動向と関係のないものは、(71) である。

- 1 ナロードニキ 2 北京条約 3 明白な天命 4 ヨーロッパの憲兵

問10 1873年に結ばれた三帝同盟に加盟していない国は、(72) である。

- 1 オーストリア 2 オスマン帝国 3 プロイセン 4 ロシア

問11 19世紀後半に第2次産業革命が起こり、企業の集中・独占が進んだ。次のうち、ドイツのクルップ社や日本の財閥が属する形態は (73) である。

- 1 カルテル 2 コンツェルン 3 シンジケート 4 トラスト

問12 アメリカがプラット修正によって干渉権を認めさせた国は7ページの地図上(1)～(9)のうち (74) である。

問13 第1次世界大戦勃発時に最も近い時に結ばれたのは (75) である。

- 1 英仏協商 2 英露協商 3 三国同盟 4 露仏同盟

問14 第1次世界大戦開戦後の推移を古い順に並べた場合、3番目に来るのは (76) である。

- 1 アメリカ参戦 2 イタリア三国同盟破棄 3 キール軍港の水兵反乱 4 三・一運動

問15 ベルサイユ体制下のドイツでヴァイマル共和国が成立する。時代は遡り、ヴァイマル公国の宰相としての経験をもつのは (77) である。

- 1 ゲーテ 2 シラー 3 ビスマルク 4 マルクス

問16 1941年にまとめられ、1942年の連合国共同宣言の基礎となって第2次世界大戦後の秩序を示したものは何か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

〈現在のラテンアメリカ〉



平成21(2009)年度 商学部 問題訂正

教科・科目	誤	→	正
世界史	p.6 Ⅲ. 問6 ・ 2 金印勅書	→	・ 3 金印勅書